

|       |              |        |        |
|-------|--------------|--------|--------|
| 講義名称  | 卒業研究 I       | 担当教員名  | 駒田 純久  |
| 科目群   | 必修 (REQ)     |        |        |
| 科目区分等 | 卒業研究 CA4 DI2 | 単 位    | 2      |
| 対象学年次 | 2年・春学期       | ナンバリング | REQ211 |

|                |   |
|----------------|---|
| 授業のキーワード       | 仕事、キャリア、ビジネスプラン   |
| 授業の概要          | グループごとに基礎文献を発表した後、ビジネスプラン・コンテストへ向けた準備をします。<br>応募書類の作成と発表のためのプレゼンテーション資料を作成します。DP1.2.4.5の達成に關与します。 |
| 期待される学習成果 (目標) | 1. 企業のビジネス活動のしくみについて理解できます。<br>2. ディスカッションや発表に慣れます。   |

| 授業展開 |                  |                                   |
|------|------------------|-----------------------------------|
| 回    | テーマ              | 内 容                               |
| 1    | オリエンテーション        | ゼミの進め方を説明します。                     |
| 2    | 経営学について          | ビジネス全般について議論をします。                 |
| 3    | ビジネスプランについて      | 各グループで興味のあるテーマを見つけます。             |
| 4    | グループ発表①          | 特定の業界・企業・市場についてグループで発表し、全員で議論します。 |
| 5    | グループ発表②          | 特定の業界・企業・市場についてグループで発表し、全員で議論します。 |
| 6    | グループ発表③          | 特定の業界・企業・市場についてグループで発表し、全員で議論します。 |
| 7    | グループ発表④          | 特定の業界・企業・市場についてグループで発表し、全員で議論します。 |
| 8    | グループ発表⑤          | 特定の業界・企業・市場についてグループで発表し、全員で議論します。 |
| 9    | 個別のビジネスプラン①      | これまでの議論や学習をふまえ、各自でビジネスプランを作成します。  |
| 10   | 個別のビジネスプラン②      | これまでの議論や学習をふまえ、各自でビジネスプランを作成します。  |
| 11   | ビジネスプランに関する発表準備① | ビジネスプランについて発表の資料を作成します。           |
| 12   | 発表準備②            | パワーポイントを使って、発表の資料を作成します。          |
| 13   | ビジネスプラン発表①       | 一人ひとり自分のテーマについて発表してもらいます。         |
| 14   | ビジネスプラン発表②       | 一人ひとり自分のテーマについて発表してもらいます。         |
| 15   | まとめ              | 今後の作業についての説明をします。                 |

|                      |  |
|----------------------|--|
| 定 期 試 験              | 定期試験は実施しません。   |
| 授 業 時 間 外 学 習        | ・グループで発表資料の作成をします (1.5時間)。<br>・ビジネスプランについて各自が情報収集をします。 |
| 評 価 方 法              | 授業への貢献 (60%)、課題への取り組み (40%)                            |
| 使用する教科書 (必ず購入してください) | 必要に応じて指示します。   |
| 参 考 文 献              | 忽那憲治ほか『アントレプレナー シップ入門 新版』有斐閣。<br>清水洋『アントレプレナーシップ』有斐閣。  |